

笑顔満開家族写真

西白山台小学校 四年 相馬 蘭花

「さくらの写真とりに行くよ。」

毎年、新井田川のさくらなみ木で家族三人で記念写真をとるのが、私の家のこう例行事です。今年は、めんどうだなという気持ちになりましたが、わたしが生まれてから十年間毎年欠かさずにとっていることを知っているので、しようがない、さくらを見に行くかあと重いこしを上げて記念写真さつえい会に参加しました。

新井田川のさくらの花は満開にさいっていました。今年は、天気も良く、花もたくさんきれいにさいていて、

「きれい。」

とさっきまでの気持ちがあうそのように、さくらの花に見とれてしまいました。青空に、さくらの花の色がはえていました。わたしが、

「今年のさくらきれいだね。」

と言うと、

「本当、今年のさくら最高だね。」

とお父さんが言いました。お母さんが、

「ちようど土曜日に満開の日が当たって、

ラッキーだったね。」

と言つて、三人でいっしょにきれいなさくらの花をバックに記念写真をとりました。

家に帰ってから早速、さつきとった写真をタブレットで見ました。めんどくさいと思つていたわたしの顔は、にっこり笑顔になつていて、不思議だなあと思いました。お母さんが、

「みんないい笑顔でうつつっているね。さくらの花のおかげだね。」

と言いました。わたしが、

「なんで、さくらの花のおかげなの。」

と聞くと、

「きれいなもの、美しいもの、かわいいものを見ると、だれでも笑顔になるものよ。」

と言いました。そんなものなのかなと思いましたが。そういえば、きれいな花をバックにとった写真は、みんなすてきな笑顔だったなあと思ひ出しました。わたしの家では、実は、さくらの花だけでなく、いろいろな花の前で記念写真をとることが多いのです。一面真っ黄色の菜の花畑、よい香りのするむらさき色のラベンダー畑、いっせいに太陽を向いてさいているひまわり畑などきれいな花の前での写真が残っています。わたしが、

「どうして花の前で写真をとるの。」

と聞くと、お父さんが、

「お母さんがお花が好きだからだよ。蘭花が生まれる前も、二人で花の前で写真をとっていたんだよ。」

と、教えてくれました。さらに、

「蘭花の名前にも、蘭という花の漢字が使われているでしょう。お母さんと二人で、花の名前が付く名前にしたいね。どんな花がいいかな。花言葉も考えようと言つて、二人で考えて付けたんだよ。」

この話を聞いて、わたしの家は「花」に関わることが多いのだなと思ひました。記念写真は少しめんどうだと思ひることがあるけれど、これからも毎年、家族みんなで、花をバックに笑顔の記念写真をとっていききたいなあと思ひました。